

令和 2 年 10 月 30 日

裾野市空家等専門家相談事業の実施状況

(建設部まちづくり課)

【要旨】

「裾野市空家等専門家相談事業」(令和 2 年度新規事業)について、令和 2 年 8 月 13 日付けで空き家所有者等(264 名:市内 125、市外 73、県外 66)へダイレクトメールにより PR したところ、事業開始から 3 カ月間で 6 名より事業申込された。

1. 裾野市空家等専門家相談事業の申し込み状況

申込者 6 名のうち、3 名が市内居住者、1 名が近隣市町居住者、2 名が県外居住者。相談内容の多くは売却である。

相談者居住地	相談内容
東京都西東京市	売却
沼津市	草木伐採、移住・定住への活用
裾野市	解体
裾野市	売却
裾野市	売却
神奈川県足柄上郡	売却

2. 専門家団体への情報提供状況

売却に関する相談が最も多く 4 件。移住・定住希望者へのお試し住宅やワークショップ等への活用希望者の情報も提供した。

専門家団体	情報提供件数
静岡県行政書士会	—
裾野市建設業協会	1 件
裾野市建設業組合	1 件
公益社団法人静岡県建築士会	1 件
静岡県司法書士会	—
公益社団法人裾野市シルバー人材センター	1 件
裾野市森林組合	1 件
公益社団法人全日本不動産協会静岡県本部	4 件
静岡県土地家屋調査士会	—
静岡県弁護士会	—
一般社団法人南富士山シティ	1 件
	10 件

3. 事業の実施状況

情報提供した 10 件のうち、2 件が事業終了。

ステイタス	件数	備考
事業実施中	8 件	
事業終了	2 件	不動産媒介契約を締結 (1 件) 不動産媒介契約が不成立 (1 件)